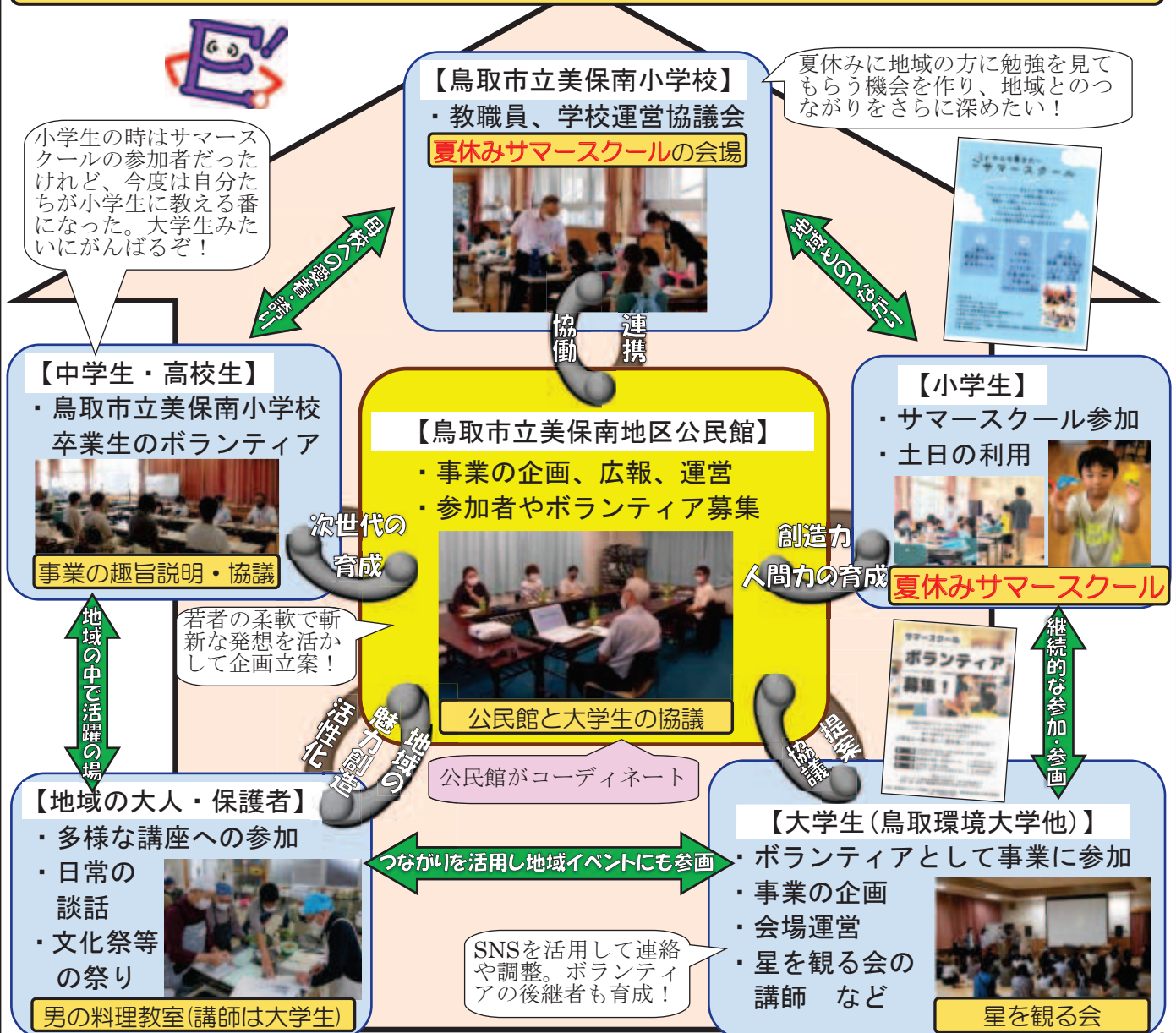


社会教育 コーナー

「若者の発想を取り入れた新しいまちづくり！」 鳥取市立美保南地区公民館

鳥取市立美保南地区公民館では、市の補助事業を活用し、若者（中学生から大学生）の発想を取り入れ、地域全体で子どもを育むまちづくりに取り組んでいます。令和2年度から鳥取市立美保南小学校の多目的ホールを利用して、小学生を対象に「夏休みサマースクール」を開校していますので、ここでは、その取組の内容や成果について紹介します。

地域の魅力・創造・活性化！若者の活躍が新しいまちづくりにつながる！



「夏休みサマースクール」は、大学生ボランティアの豊かな発想やアイデアを取り入れながら、子どもたちが楽しく学習したり遊んだりできる事業です。また、地域の中学・高校生も参画し、大人と一緒に子どもをサポートすることで中学・高校生の役立ち感や自信につなげて、将来のまちづくりの担い手を育成する好循環を生み出しています。事業の運営を通して公民館と若者とのつながりが強くなり、若者が講師やスタッフとして公民館事業、地域の祭りや新たな事業企画でも積極的に運営に参画する姿が見えるようになりました。地域住民にとっては、若者との交流により、若者の新しい発想・地域の見方・考え方などに刺激を受けたことで、地域の魅力の再認識や活性化につながっています。